



# 福岡県連協活動報告

福岡県学童保育連絡協議会

〒805-0067 北九州市八幡東区祇園2丁目4-22  
TEL093-662-6000・FAX093-662-6006  
E-mail gakuforen@fukuoka-gkd.jp  
発行・福岡県学童保育連絡協議会



学童保育の現場では、夏休みの一日保育生活を終え、放課後の学童保育生活が始まりました。長い梅雨の季節が明けたかと思うと直ぐ暑い熱い夏となり夏休みの生活は過酷なものとなりました。大規模化しているが施設が整ってほしいために狭い施設の中、エアコンも聞かないような状況で子どもたち、支援員が生活しなければならない学童保育も少なくなかったでしょう。関東圏では体育館で遊んでいた状況で熱中症になってしまったというニュースや、集団食中毒になってしまったというニュースも報じられる中、幸い福岡県内においては大きな事件や事故等の報告やニュースが無かったことは良かったと思っています。ご協力して下さった保護者の皆様、一日保育生活を安心安全に守ることが出来た支援員の皆様、お疲れ様でした。

さて、8月の活動報告と、

今月は第40回全国学童保育指導員学校in九州が開催されます。その案内から！

## 第40回全国学童保育指導員学校in九州

◎平成27年9月27日(日)

◎春日クローバープラザ

◎全体会記念講演

講師：山喜高秀(志学館大学) 発達臨床心理学

「心の器—今どきの子ども・若者「こころ」事情—」

◎16講座分科会

9月11日の締め切りです。夏休みが終わったばかりですが、お急ぎください。

※ギリギリの申し込みでは集約が大変になります。

※支援員の皆様の学習意欲の向上が見られ参加が増えているようです。お急ぎください

※チラシがお手元にない方は、県連協事務所に問い合わせくださいませ。

## 8/5 県議会議員との懇談

- ・高瀬菜穂子氏、山口律子氏(日本共産党県議団)と県連協役員との懇談を持ちました。福岡県の課題は、市町村の理解がまだという状況が一番の問題。国の動きや発信が遅いのも問題となっていることを伝えた。
- ・国の制度で学童保育施策の充実が進みつつあるが、国の省令にもとづく条例と今年度新たに厚労省通知として出された「放課後児童クラブ運営指針」の取り扱い等をもっと各市町村でしっかり受け止めてもらえるよう、働きかけることが必要との考えに理解をいただき、今後の県議会でも取り上げていただくこととした。

・第34回福岡県学童保育研究集会（2016年2月28日）にむけて、各クラブからの実行委員の選出をお願いすることしました。

●第34回福岡県学童保育研究集第1回実行委員会

9月13日（日）13:00～15:00

クローバープラザ 西棟3階 工芸室

・今年度の出前研修案内を再度、各市町村に発信します。これまで県連協加盟を条件に受託していましたが、未加盟でも出前講座の開催ができるようにしました。

・全国学童保育研究集会（大阪、11月7～8日）への参加を広げましょう。

「福岡県子ども・子育て会議委員」に吉岡会長再任

前期も「福岡県子ども・子育て会議」の委員として、福岡県子ども・子育て支援事業計画の策定に携わりました。今期（2年間）も関わり、福岡県の未来ある子どもたちの安心安全な生活が守られるよう尽力を注ぐ所存です。

NHK 取材中

先日、福岡放送局で放送

今年の春から、NHK 福岡放送局さんが、学童保育の取材をしてくださっています。今年度から「市町村子ども・子育て支援事業計画（5か年）」の13事業に盛り込まれ、学童保育は市町村条例で基準を設けられ運営されることになりました。が、市町村及び現場では未だ課題が残されています。

先日、福岡放送局の方では放送されました。北九州放送局の方は後日放送予定です。今後も取材を続けてくださいます。子どもを取り巻く様々な事件や事故、貧困問題など、社会問題も含め、子どもたちが安心して発達成長出来るよう、共に考え合っていきたいと思います。

アニメ「ぞう列車がやってきた」上映会をしました！

・県連協、ふくし生協直方市学童保育支援センターの共催で、8月16日（日）ユメニティ直方小ホールで上映会をしました。当日は直方市内だけでなく福智町の学童クラブも含めて全体で60名の参加となりました。参加した子どもたちも戦争の悲しい話に心痛める場面もありました。当日は参加者のくじ引き大会で楽しい企画となりました。

・8月19日（水）鞍手町中央公民館大ホールで鞍手町3学童の子ども達、約100名で上映会をしました。「ポッポちゃんたちが、象のマカニー達を守って殺されなくてよかった」「マカニーが軍服を来たリキさんに怒っていたけど、軍服を脱いだリキさんを見て、リキさんの事が分かった」「マカニーは、兵隊さんにいじめられたから、軍服を来た人を嫌いだった」「動物の命も大切」「戦争が終わってから、空襲で片足になったサブちゃんが、飼育員のリキさんのつるはしを持って来て、マカニーやポッポちゃんの会うシーンで涙が出そうだった」「今の日本が戦争じゃなくて良かった」「戦争をしてはいけない」など、子ども達が感想を教えてくださいました。良い映画でした！（サブちゃんの声が悟空だった！！）